

せいがかしだより

貝塚市立中央小学校
生活指導だより
生活指導・健康教育部
2015.12.3

生活アップ週間

十一月の「生活アップ週間」の取り組みに協力いただきありがとうございます。傾向として、全学年を通じて一学期と変わらず就寝時刻に課題がある児童が多いことが気になりました。今年度は年間を見据えた取り組みとなるよう、前回の振り返りや課題がわかるようにしております。一学期と比べてお子様の伸びを感じられました。引き続き。

今回は来年一月「行います。各家庭の事情はあるかとは思いますが、「生活アップ週間」以外でも、この結果を一つの目安として普段から声かけていただければと思います。基本的な生活習慣は一朝一夕では身につけません。日々のからの心がけと家庭の協力が大切です。

児童の感想です

- 「これから寒くなるので早起きをがんばります。
 - 朝早く起きると、寒いけどやる気が出てきたー
 - 一学期も九時には寝られなかったの、次こそがんばりたいー
 - 一学期の目標が達成できてよかったー
- 【保護者の感想です】**
- 「パーフェクトおみごとですーこれから寒くなるけど早起きががんばるわー
 - 一学期より二学期は、毎日できた数が増えたね。これからは続けてがんばってねー
 - 給食も嫌いなものでもがんばって食べられているので、



六年 携帯電話安全教室

十一月十三日(金)に六年生は「N.T.T.D」の方に来ていただき、携帯電話安全教室を行いました。携帯電話を正しく安全に使うことや、危険を伴っていることを教えていただきました。特に携帯電話、スマートフォンの普及による情報の危険性について、お話していただきました。また、LINEでよく起るトラブルやわからないメールに返信しないことなどを学習しました。そして、絶対に友だちの情報や悪口を書き込まないことを伝えてくれました。

携帯電話・スマートフォンは非常に便利な道具です。ですが、使い方を誤ると日常生活に支障がでたり、友人関係のトラブルや犯罪に巻き込まれたりする危険性もあります。先日の日曜参観では携帯電話・スマートフォンが関わる子どもの実態を知っていただきたいと考え、保護者・高学年対象の学習会を開いたところです。子どもたちと一緒に適切な使い方を考え、各家庭でルールを作ってほしいと思います。子どもをトラブルから守るためにも、「ルールを守れないなら持たせない」など大人がしっかりと管理する必要があります。



子どもだけで飲食店に行かない

最近相談を受けた内容で気になったものが、「子どもたちだけでファミリーレストランに行かせても良いでしょうか。」というものです。結論から言わせていただくと、学校では「子どもだけで飲食店に行かない」と指導をしています。実際今まで、校区内のファミリーレストランやファーストフード店で、騒がしいと注意を受けていることや、「おじるおじらな」「貸し借りの」など金銭トラブルに巻き込まれていることが多々あったからです。また、社会通念上としても、子どもだけで飲食店にいる姿は好ましいものではありません。第一子どもたちのお小遣い事情からすれば気軽に入れない場所なのではないでしょうか。また、「コンビニエンスストアの飲食コーナー」についても同様に指導しております。「理解ください」。

「冬休みの過ごし方」配布について

一学期も残すところあと二十日ほどとなりました。子どもたちにとって、冬休みは楽しい季節行事が目白押しです。その分、保護者のみなさんにとって気になるところ、休み中の遊び方などいろいろ。児童朝会や「せいかつだより」各学級で再三指導してきましたが、道路や歩道のボール遊び、スケボー、自転車を使った鬼ごっこは大変危険です。また、お金をつかう機会が増えることも心配です。子どものお金のつかいみちを把握し、正しいお金の使い方を教えることなども大事なことだと思います。子どもたちに気をつけてほしい詳しい内容は、後日配布する「冬休みの過ごし方」をご覧ください。